

NDI to SDVoE エンコーダー

NJR-P01FNF-T

テクニカルガイド

Ver.1.0.0



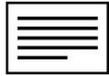
このたびは IDK 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をお読みにになり、正しく安全にご使用ください。お読みにになった後は大切に保管してください。

- 製品のバージョンにより、本書に記載されている外観図やメニューなどが異なる場合があります。
- 製品のデザイン、仕様、および外観は、予告なく変更する場合があります。
- 本書には著作権が含まれており、本書の一部またはすべての無断転載を禁じます。
- 最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードできます。

www.idk.co.jp

マニュアルの構成

■はじめにお読みください。

1. 安全上のご注意 製品を安全に使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。	 製品同梱
2. 設置ガイド 付属品、設置時の注意、および接続の準備など設置に関する情報を説明しています。	

■目的に応じてお読みください。

3. オペレーションガイド 基本的な使い方(HOW TO)を説明しています。	 www.idk.co.jp ダウンロード
4. テクニカルガイド 機能、制限事項、および設定内容について説明しています。	

商標について

- HDBaseT™およびHDBaseT アライアンスロゴは、HDBaseT Alliance の商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMI ロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- SDVoE™およびSDVoE ロゴは、SDVoE Alliance の商標です。
- NDI®およびNDI ロゴは、Vizrt NDI AB の登録商標です。
- その他、本書内に記載されている各種名前、および会社名は、各社の商標または登録商標であり、これを当社は十分尊重いたします。なお、本文中では®マークや™マークは明記していません。
- ©2025 IDK Corporation, all rights reserved.

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

安全上のご注意

本書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- ・ この「安全上のご注意」は、弊社製品全般についての内容です。そのため、お客様がお持ちの製品には該当しない内容が含まれる場合があります。
- ・ 内容によっては、取扱説明書内で詳細に説明しているものもあります。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号	図記号の意味	記号例
 注意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。 図の中や近くに絵や文章で具体的な注意内容を示します。	 高温面注意
 禁止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。 図の中や近くに絵や文章で具体的な禁止内容を示します。	 分解禁止
 指示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中や近くに絵や文章で具体的な指示内容を示します。	 プラグを抜く

警告

重い製品を持ち上げるときは



指示

●持ち上げるときは2人以上で作業する

製品を持ち上げるとき、膝を伸ばしたまま腰を曲げて持ち上げる動作は、腰への負担が非常に強く危険です。片足を少し前に出して膝を曲げ、腰を十分に下ろしてから、身体を製品に近づけて身体全体で持ち上げるようにしてください。

1人での持ち上げは負傷を招く原因になります。

設置・接続するときは



禁止

●不安定な場所に置かない

水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。

●振動のある場所に設置するときは固定する

振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。

警告

 指 示	<p>●据付工事は技術・技能を有する専門業者が行う 技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは、必ず工事専門業者または弊社営業部までお問い合わせください。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。</p> <p>●電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する 万一の異常・故障のときや、長時間使用しないときなどに役立ちます。</p> <p>●電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む 差し込み方が悪いと、発熱により火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。</p> <p>●機器を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜く 機器をケーブルで接続するときは、長距離伝送接続なども含めて、関係するすべての機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、各機器の信号・制御ケーブルを接続し、各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。 本体と他の機器との接地電位差により、火災・感電または機器の破損が発生する場合があります。</p> <p>●必ずアースに接続する アース接続せずに使用すると、感電の原因になります。</p> <p>●PoE・PoH 給電を使用するときは、IEEE802.3af/at 規格に適合したツイストペアケーブルを使用する 規格に適合したケーブルで接続しないと、火災・故障の原因になります。</p>
---	--

お使いのときは

 禁 止	<p>●異物をいれない 通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。</p> <p>●電源コード・AC アダプターは傷つけない</p> <p>●PoE・PoH 給電を使用するときは、ツイストペアケーブルを傷つけない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 加工したり、過熱したりしない ・ 引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない ・ 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない <p>そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コード・AC アダプターが傷んだら、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 分解禁止	<p>●修理・改造・分解はしない 内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。内部の点検・調整・修理は、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 接触禁止	<p>●雷が鳴り出したら本体と、本体へ接続されたケーブル類には触れない 感電の原因になります。</p>
 指 示	<p>●電源プラグのほこりやゴミは拭き取る 電源プラグの絶縁低下により、火災の原因になります。</p>

もしものときは

 プラグを抜く	<p>●煙が出ている、異音、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>●落下などにより本体が破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>●内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因になります。点検・修理については、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
--	---



注意

設置・接続するときは

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●温度の高い場所に置かない 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。 ●ほこり・油煙・湿気の多い場所に置かない ほこりの多い場所や、加湿器のそばに置くと、火災・感電の原因になります。 ●通風孔をふさがない 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。 ●本体の上に重いものを置かない 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。 ●コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。
 <p>ぬれ手禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電の原因になります。
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●温度と湿度の使用・保存範囲を守る 範囲を超えて使用を続けた場合、火災・感電の原因になります。 ●海拔 2,000 m 以上の場所に設置しない 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。 ●ラックへ設置するときは、上下に空冷のための隙間を空ける EIA 相当のラックに設置してください。設置をするときは、上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。 また本体を平均的に支えるため、市販のL型サポートアングルとラック取付金具との併用をお勧めします。 ●ゴム足を取り外した後に、ねじだけをねじ穴に挿入しない ゴム足を取り外した後に、ねじだけをねじ穴に挿入することは絶対にしないでください。内部の電気回路や部品に接触し、故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は、付属のゴム足とねじ以外は使用しないでください。

お使いのときは

 <p>高温面注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●高温面に触れない 十分な空間を確保せず設置すると、他の機器の動作不良の原因になります。 高温面に触れるとやけどの原因になります。
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●付属の電源コード・ACアダプター以外のものは使用しない ●付属の電源コード・ACアダプターは本製品専用のため、他の製品には使用しない 不適合により、火災・感電の原因になります。
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く 万一故障したとき、火災の原因になります。 ●お手入れのときは、電源プラグ・ACアダプターをコンセントから抜く 感電の原因になります。
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●放熱を妨げない 冷却用のファンを使って内部の熱を放出しています。 ファンが停止した場合は、電源を切り、弊社営業部までお問い合わせください。 ファンが停止した状態で使用を続けると、内部の温度が上昇し、故障・火災・感電の原因になります。 ●定期的に清掃する 通風孔や冷却用のファン付近にほこりが付着すると、内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こまめに清掃をしてください。 また、長年のご使用で内部にほこりがたまると、火災・感電や故障の原因となることがありますので、定期的に内部の清掃を行うことをお勧めします。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の清掃につきましては、弊社営業部までお問い合わせください。

目次

本書について	7
表記と記載	7
本機について	8
SDVoE エンコーダー設定	9
DIP スイッチ	9
機器検出パケットの送信停止	9
出力設定	10
信号フォーマット	10
出力音声設定	10
ミュート	10
RS-232C 設定	11
通信設定	11
LAN 設定	12
ネットワーク設定	12
MAC アドレス表示	12
その他設定	13
ファン回転モード	13
バックアップ/リストア	13
ステータス表示	13
NDI デコーダー設定	14
デコーダー設定	15
入力ソース選択	15
プリセット	15
出力音声設定	16
テストトーン	16
LAN 設定	16
ネットワーク設定	16
MAC アドレス表示	17
サーバー証明書の選択	17
サーバー証明書の更新	18
サーバー証明書の保存	18
その他設定	19
名称設定	19
グループ設定	19
リブート	19
全設定の初期化	19
バックアップ/リストア	20
ステータス表示	20
デコーダーステータス	20
アラーム情報	20
バージョン情報	20
初期値一覧	21
ライセンス	22
仕様	23
製品仕様	23
主な入出力映像信号仕様	24
正常に動作しないときは	25

本書について

本書では各機能や制限事項、設定内容について詳しく説明しています。

表記と記載

- ・ 以下の記号を使用しています。
 - [] : 設定値およびそれを示す語
 - “ ” : 参照先
- ・ 注記を以下のように区別しています。
 - Note** : 操作に関連する制限事項や十分に注意していただきたいこと
 - Tip** : 操作に関する補足説明や役立つ情報

本機について

NJR-P01FNF-T(エンコーダー)は、NDI 信号を SDVoE 信号に変換し、映像、音声、RS-232C、および LAN を光ファイバーケーブルで長距離伝送する AV over IP 機器です。

NDI 信号は NDI High Bandwidth に対応しており、最大 1080p@60 の信号までサポートしています。

本機は、弊社 SDVoE 対応製品との組み合わせでご使用ください。

SDVoE エンコーダー設定

本章では、以下の表を用いて各種設定の概要を記載しています。

設定項目	設定項目名
設定対象	設定値を設定する対象
設定値	設定対象に設定する値 初期値は網掛け

SDVoE エンコーダーの各種設定は、IP-NINJAR Configurator(IP-NINJAR 専用ソフトウェア)または NJR-CTB(IP-NINJAR マネジメントプラットフォーム)から行うことができます。

IP-NINJAR Configurator や NJR-CTB は、10GbE コネクタと接続されている SDVoE ネットワーク、または LAN コネクタに接続してください。

DIP スイッチは、[OFF]に設定してください。[ON]に設定している場合、IP-NINJAR Configurator や NJR-CTB は本機の SDVoE エンコーダーを検出できず、設定をすることができません。

DIP スイッチ

DIP スイッチでは、一部の設定を変更することができます。ツマミを上部に移動させると[OFF]、下部に移動させると[ON]になります。

Note

DIP スイッチ No.1 および No.3 ~ 8 は[OFF]にしてください。

機器検出パケットの送信停止

SDVoE の機器検出パケットの送信を停止します。



設定項目	機器検出パケットの送信停止
設定値	DIP スイッチ No.2 OFF, ON

[OFF] : 機器検出パケットを送信します。
[ON] : 機器検出パケットを送信しません。

IP-NINJAR Configurator または NJR-CTB が本機を検出できるように、本機は一定時間ごとに LAN へ機器検出パケットを送信します。不要なパケットを LAN に送信させたくない場合は、[ON]にしてください。

[ON]に設定した場合、IP-NINJAR Configurator または NJR-CTB が本機を検出できず設定を変更することができません。

出力設定

信号フォーマット

出力映像のフォーマットを設定します。

設定項目	SIGNAL FORMAT
設定対象	SDVoE OUT
設定値	AUTO, YCbCr 4:4:4, YCbCr 4:2:2, RGB, DVI

[AUTO] : 接続された機器に対して適切な色空間で出力します。

[YCbCr 4:4:4] : HDMI YCbCr 4:4:4 を優先して映像を出力します。

[YCbCr 4:2:2] : HDMI YCbCr 4:2:2 を優先して映像を出力します。

[RGB] : HDMI RGB を優先して映像信号を出力します。

[DVI] : DVI 信号を出力します。

入力信号の解像度が 4K@30 以下の場合に有効です。

Note

DVI 信号を出力する場合、デジタル音声は出力されません。

出力音声設定

ミュート

音声ミュートを設定します。

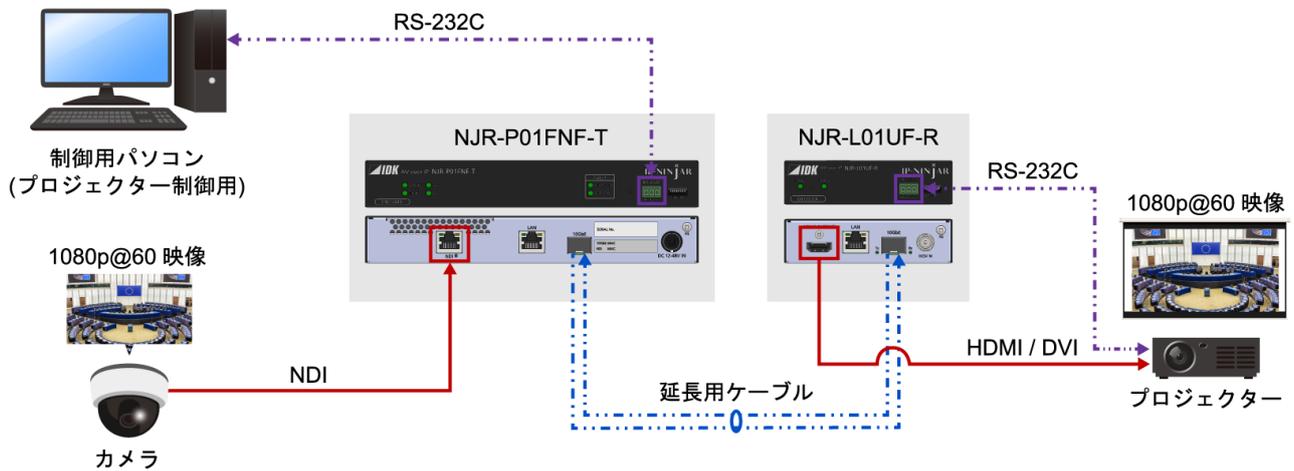
設定項目	MUTE
設定対象	SDVoE OUT
設定値	ON, OFF

[ON]: 消音状態になります。

RS-232C 設定

RS-232C 通信について設定します。

本機の RS-232C コネクタから受信したデータを 10GbE の延長用ケーブル経由で、接続先の RS-232C コネクタへ伝送することができます。



通信設定

RS-232C 通信の通信速度、データビット長などを設定します。

設定項目	PARAMETERS			
設定対象	通信速度 [bps]	データビット長 [bit]	パリティチェック	ストップビット [bit]
設定値	4800, 9600, 19200, 38400, 57600, 115200	7, 8	NONE (なし), ODD (奇数), EVEN (偶数)	1, 2

LAN 設定

LAN 通信について設定します。

本機の SDVoE エンコーダーは、DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)による IP アドレスの自動取得に対応しています。

ネットワーク設定

SDVoE エンコーダーの IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスを設定します。

設定項目	IP ADDRESS
設定値	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 (自動)

設定項目	SUBNET MASK
設定値	0.0.0.0 ~ 255.255.255.254 (自動)

設定項目	GATEWAY ADDRESS
設定値	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 (自動)

MAC アドレス表示

SDVoE エンコーダーの MAC アドレスを表示します。

設定項目	MAC ADDRESS
設定値	製品固有の番号

その他設定

ファン回転モード

ファンの回転モードを設定します。

設定項目	FAN
設定値	AUTO, LOW, MIDDLE, HIGH

[AUTO] : 機内の温度変化に応じて回転数を自動で変更します。

[LOW]、[MIDDLE]、[HIGH] : 設定に応じた回転数を維持します。機内の温度が決められた値を超えると、[AUTO]と同じ動作をし、再度決められた値を下回った場合、元の設定に応じた回転数を維持します。

バックアップ/リストア

SDVoE エンコーダーの設定をバックアップまたはリストアします。

設定項目	BACKUP/RESTORE
設定値	-

以下の SDVoE エンコーダー設定がバックアップデータに保存されます。

信号フォーマット、ミュート、ファン回転モード

Note

リストアの実行中は、本機の電源を遮断しないでください。設定内容を失うことがあります。

ステータス表示

IP-NINJAR Configurator(IP-NINJAR 専用設定ソフトウェア)または NJR-CTB で入出力信号の状態や本機の SDVoE エンコーダーの状態などを確認できます。

NDI デコーダー設定

本章では、以下の表を用いて各種設定の概要を記載しています。

設定項目	設定項目名
設定対象	設定値を設定する対象
設定値	設定対象に設定する値 初期値は網掛け

NDI デコーダーの各種設定は、本機に内蔵されている WEB サーバーにアクセスすることで、WEB ブラウザから行うことができます。

WEB サーバーへのアクセスは、NDI コネクタと接続された NDI ネットワークに接続された PC から行ってください。

デコーダー設定

NDI デコーダーがデコードする入力ソースについて設定します。

入力ソース選択

本機の NDI デコーダーに接続されている入力ソースの一覧が表示されます。その中からデコードする入力ソースの選択、またはプリセットへの登録を行います。

設定項目	SOURCE LIST	
設定値	CHANNEL SELECT	OPERATION
	-	No.1 ~ No.9

[CHANNEL SELECT] : 入力ソースをデコードします。

[OPERATION] : 入力ソースを選択した”プリセット (P.15)”の番号に登録します。

Tip

入力ソースにはデバイス名やチャンネル名、IP アドレスの情報が表示されます。

Notes

- ・ 一覧には NDI HX も表示されます。入力ソースに NDI HX を選択した場合、映像信号をデコードすることができません。
- ・ 本機の NDI デコーダーと同じ”グループ設定 (P.19)”が設定されている入力ソースのみ、一覧に表示されます。

プリセット

プリセットに登録されている入力ソースの信号をデコードします。

設定項目	DECODING PRESET
設定値	No.1 ~ No.10

[No.1] ~ [No.9] : 登録されている入力ソースをデコードします。

[No.10] : 本機からテストパターンを出力します。

Tip

[No.1] ~ [No.9]には、登録された入力ソースのデバイス名やチャンネル名、IP アドレスが表示されます。

出力音声設定

テストトーン

テストトーン(正弦波)を出力します。

メニュー	TEST TONE
設定値	OFF, 400Hz, 1kHz

LAN 設定

LAN 通信について設定します。

本機は WEB サーバーを内蔵しており、暗号化通信(HTTPS)に対応しています。

内蔵しているサーバー証明書を使用して暗号化通信を行います。また、外部で発行されたサーバー証明書を保存することができ、保存されたサーバー証明書を使用して暗号化通信を行うこともできます。

ネットワーク設定

NDI デコーダーの DHCP、IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスを設定します。

設定項目	NETWORK MODE
設定値	DHCP, STATIC

設定項目	IP ADDRESS
設定値	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 (自動)

設定項目	SUBNET MASK
設定値	0.0.0.0 ~ 255.255.255.254 (自動)

設定項目	GATEWAY
設定値	0.0.0.0 ~ 255.255.255.255 (自動)

[SET]ボタンを押すと、設定が更新されます。

NDI デコーダーは、DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)による IP アドレスの自動取得に対応しています。

ネットワークモードを[DHCP]にした場合、IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスは自動で設定されます。[STATIC]にした場合、IP アドレス、サブネットマスク、およびゲートウェイアドレスを設定してください。

MAC アドレス表示

NDI デコーダーの MAC アドレスを表示します。

設定項目	MAC ADDRESS
設定値	製品固有の番号

サーバー証明書の選択

暗号化通信(HTTPS)に使用するサーバー証明書の選択を行います。

設定項目	CERTIFICATE LIST
設定値	INTERNAL, USER*

*サーバー証明書が保存されている場合のみ選択できます。

[INTERNAL] : 内蔵サーバー証明書を使用します。

[USER] : 保存されている外部で発行されたサーバー証明書を使用します。

Tip

表示されるサーバー証明書には、発行者、有効期間、状態の情報が表示されます。

Note

[INTERNAL]または、自己署名証明書が保存されている[USER]を選択した場合、お使いのブラウザにサーバー証明書をインポートしてください。インポートしていない場合、ブラウザに警告が表示されます。

サーバー証明書の更新

内蔵サーバー証明書を更新します。

設定項目	STATIC SELF SIGNED CERTIFICATE	
設定対象	INTERNAL	
	COMMON NAME	CERTIFICATE VALIDITY PERIOD
設定値	ASCII 2D ~ 7D (最大 50 文字)	開始年月日 ~ 終了年月日 (1 日 ~ 10 年)
	NJR-P01FNF-T-7Axxxx*	2025/06/01 ~ 2026/06/01

*初期値は機種名と MAC アドレスの下 3 桁になります。MAC アドレスが 00:08:E5:7A:80:01 の場合、[NJR-P01FNF-T-7A8001]になります。

[SET]ボタンを押すと、サーバー証明書が更新されます。

Notes

- ・ サーバー証明書の有効期間が過ぎた場合、通信できなくなることがあるため、更新してください。
- ・ 更新した場合、お使いのブラウザにサーバー証明書を再度インポートしてください。

サーバー証明書の保存

外部で発行されたサーバー証明書と秘密鍵を本機に保存します。

設定項目	IMPORT SELF SIGNED CERTIFICATE
------	--------------------------------

[SET]ボタンを押すと、サーバー証明書と秘密鍵が保存されます。

Note

サーバー証明書(.cert)ファイルと秘密鍵(.key)ファイルはそれぞれ対応したものを保存してください。

その他設定

名称設定

NDI デコーダーのデバイスやチャンネル名を設定します。

設定項目	DEVICE NAME
設定値	ASCII 20 ~ 7D (最大 50 文字) ※初期値 NJR-P01FNF-T

設定項目	CHANNEL NAME
設定値	ASCII 20 ~ 7D (最大 50 文字) ※初期値 Channel-1

Note

各名称を設定することにより、NDI ネットワーク上で NDI 機器の選別を行えます。

グループ設定

グループ名を設定します。

[.]で区切ることで、本機に複数のグループ名を設定することができます。

設定項目	GROUP
設定値	ASCII 20 ~ 7D (最大 50 文字) ※初期値 public

Note

グループ名を設定することにより、本機と同じグループ名が設定された入力ソースのみ”入力ソース選択 (P.15)”に表示されます。

リブート

本機を再起動します。

設定項目	REBOOT
------	--------

全設定の初期化

全設定値または NDI デコーダーの LAN の通信設定を除いた設定値を初期化します。

設定項目	INITIALIZATION
設定値	ALL, NORMAL

[ALL] : 以下の NDI デコーダー設定値以外のすべての値を初期化します。

サーバー証明書の選択、サーバー証明書の更新、サーバー証明書の保存

[NORMAL] : 以下の NDI デコーダー設定以外の全てを初期化します。

ネットワーク設定、サーバー証明書の選択、サーバー証明書の更新、サーバー証明書の保存

Note

設定のリストアが必要な場合は、初期化実行の前にバックアップを取得してください。

バックアップ/リストア

NDI デコーダー設定をバックアップ/リストアします。

設定項目	BACKUP/RESTORE
------	----------------

正常にリストアが完了した場合、本機は再起動します。

以下の NDI デコーダー設定がバックアップデータに保存されます。
入カソース選択、プリセット、テストトーン、ネットワーク設定、名称設定、グループ設定

Note

リストアの実行中は、本機の電源を遮断しないでください。設定内容を失うことがあります。

ステータス表示

デコーダーステータス

デコード中の信号の状態や入カソースの IP アドレスを表示します。

設定項目	CURRENT DECODDING OUTPUT
------	--------------------------

[RESOLUTION] : 入力解像度 (水平解像度 x 垂直解像度)
[AUDIO] : 入力音声 (サンプリング周波数、チャンネル数)
[IP ADDRESS] : 入カソースの IP アドレス
[BITRATE/FRAME RATE] : 通信速度、垂直同期周波数

アラーム情報

NDI デコーダーの内部電源電圧と内部温度の状態を表示します。

設定項目	ALARM
------	-------

[TEMPERATURE] : 内部温度状態
[VOLTAGE] : 内部電源電圧状態

バージョン情報

NDI デコーダーのファームウェアバージョンを表示します。

設定項目	VERSION
------	---------

初期値一覧

設定項目			初期値
SDVoE エンコーダー 設定	DIP スイッチ	No.1 ~ 8	OFF
	出力設定	信号フォーマット	AUTO
	出力音声設定	ミュート	OFF
	RS-232C 設定	通信設定	BPS: 9600、LENGTH: 8、PARITY: NONE、STOP: 1
	LAN 設定	ネットワーク設定	自動
		MAC アドレス表示	---
その他設定	ファン回転モード	AUTO	
	バックアップ/リストア	---	
NDI デコーダー 設定	デコード設定	入力ソース選択	---
		プリセット	---
	出力音声設定	テストトーン	OFF
		LAN 設定	ネットワーク設定
	その他設定	MAC アドレス表示	---
		サーバー証明書の選択	No.1
		サーバー証明書の更新	---
		サーバー証明書の保存	---
		名称設定	NJR-P01FNF-T / Channel-1
	ステータス表示	グループ設定	public
		リブート	---
		全設定の初期化	---
		バックアップ/リストア	---
		デコーダステータス	---
アラーム情報	アラーム情報	---	
	バージョン情報	---	

ライセンス

本製品で使用されるサードパーティソフトウェアパッケージは、下表の通りです。

GPL または LGPL その他に基づきライセンスされるオープンソースソフトウェアを除き、本機に含まれるソフトウェアの譲渡、コピー、逆アセンブル、逆コンパイル、およびリバースエンジニアリングは禁じられています。

OSS	ライセンス	URL
NGINX	BSD-2c	https://nginx.org/
libwebsockets	MIT License	https://libwebsockets.org/git/libwebsockets/tree/LICENSE
libjson-c	MIT License	https://github.com/json-c/json-c?tab=License-1-ov-file
OpenSSL	Apache License v2	https://openssl-library.org/source/license/index.html
workbox	MIT License	https://github.com/GoogleChrome/workbox/blob/v7/LICENSE
ant-design/icons	MIT License	https://github.com/ant-design/ant-design-icons/blob/master/LICENSE
ant-design	MIT License	https://github.com/ant-design/ant-design/blob/master/LICENSE
react	MIT License	https://github.com/facebook/react/blob/main/LICENSE
redux-toolkit	MIT License	https://github.com/reduxjs/redux-toolkit/blob/master/LICENSE
axios	MIT License	https://github.com/axios/axios/blob/v1.x/LICENSE
react-redux	MIT License	https://github.com/reduxjs/react-redux
react-router	MIT License	https://github.com/remix-run/react-router/blob/main/LICENSE.md
styled-components	MIT License	https://github.com/styled-components/styled-components/blob/main/LICENSE
web-vitals	Apache License v2	https://github.com/GoogleChrome/web-vitals/blob/main/LICENSE
material-ui	MIT License	https://github.com/mui/material-ui/blob/master/LICENSE
tsparticles	MIT License	https://github.com/tsparticles/tsparticles/blob/main/LICENSE
ant-float-label	MIT License	https://github.com/razr001/ant-float-label/blob/master/LICENSE
virtual-list	MIT License	https://github.com/react-component/virtual-list/blob/master/LICENSE
motion	MIT License	https://github.com/motiondivision/motion/blob/main/LICENSE.md
emotion	MIT License	https://github.com/emotion-js/emotion/blob/main/LICENSE
u-boot-xlnx	GPLv2, その他(詳細は URL 参照)	https://github.com/Xilinx/u-boot-xlnx/tree/master/Licenses
xlnx/linux kernel	GPLv2, その他(詳細は URL 参照)	https://github.com/Xilinx/linux-xlnx/tree/master/LICENSES
FreeRTOS	MIT	https://github.com/aws/amazon-freertos/blob/main/LICENSE

仕様

製品仕様

		NJR-P01FNF-T
映像音声入力	NDI	1 系統
		NDI High Bandwidth NDI 6 480p ~ 1080p@50/59.94/60 色深度: 24 bits ※詳細は対応映像信号表を参照 リニア PCM: 最大 2 チャンネル サンプリング周波数: 48 kHz コネクタ: RJ-45 最大距離: 100 m ケーブル: CAT.5E HDC、CAT5e (UTP/STP)、CAT6 (UTP/STP)、CAT6A (UTP/STP)
映像音声出力	10GbE	1 系統
		SDVoE、AES-128 Deep Color 480p ~ 1080p@50/59.94/60 色深度: 24 bits ※詳細は対応映像信号表を参照 RS-232C/LAN コネクタ: SFP+ 最大距離 ¹⁾ : 300 m (OM3 マルチモードファイバー)、10 km (OS1 シングルモードファイバー)
その他 I/F	RS-232C	1 系統 コネクタ: ターミナルブロック (3 ピン)
	LAN	1 系統 10Base-T/100Base-TX/1000Base-T (Auto Negotiation)、Auto MDI/MDI-X、コネクタ: RJ-45
機能		-
その他仕様	電源	DC 12 V 0.9 A - DC 48 V 0.23 A ²⁾ 専用 AC アダプター: AC 100 V - 240 V ±10%、50 Hz/60 Hz ±3 Hz、DC 12 V 3 A 36.0 W
	最大消費電力	12 W
	外形寸法	210 (W) × 30 (H) × 140 (D) mm (突起物含まず)
	質量	1.0 kg
	温度	使用範囲: 0°C ~ +40°C、保存範囲: -20°C ~ +80°C
	湿度	20% ~ 90% (ただし結露なきこと)
付属品		専用 AC アダプター (1.2 m) × 1、ターミナルブロック (3 ピン) × 1

¹⁾ 弊社が別途販売する SFP+モジュールを使用した場合の最大距離になります。その他の SFP+モジュールを使用する場合は、SFP+モジュールが対応しているファイバーおよび最大距離をご確認ください。

²⁾ [クラス 2]または[LPS]対応の電源供給機をご使用ください。

主な入出力映像信号仕様

信号 Signal	解像度 Resolution	フレーム レート Frame Rate [Hz]	ドット クロック Pixel Clock [MHz]	色深度 Color Depth [bits]	INPUT	OUTPUT
					NDI	10GbE
480p	720x480	59.94	27.00	24/30	○	○
576i	720x576	50.00	27.00	24/30	○	○
576p	720x576	50.00	27.00	24/30	○	○
720p@ 50	1280x720	50.00	74.25	24/30	○	○
720p@ 59.94	1280x720	59.94	74.18	24/30	○	○
720p@ 60	1280x720	60.00	74.25	24/30	○	○
1080i@ 50	1920x1080	25.00	74.25	24/30	○	○
1080i@ 59.94	1920x1080	29.97	74.18	24/30	○	○
1080i@ 60	1920x1080	30.00	74.25	24/30	○	○
1080p@ 50	1920x1080	50.00	148.50	24/30	○	○
1080p@ 59.94	1920x1080	59.94	148.35	24/30	○	○
1080p@ 60	1920x1080	60.00	148.50	24/30	○	○
3840x2160@ 23.98	3840x2160	23.98	296.70	24/30	○	○
3840x2160@ 24	3840x2160	24.00	297.00	24/30	○	○
3840x2160@ 25	3840x2160	25.00	297.00	24/30	○	○
3840x2160@ 29.97	3840x2160	29.97	296.70	24/30	○	○
3840x2160@ 30	3840x2160	30.00	297.00	24/30	○	○
3840x2160@ 50	3840x2160	50.00	594.00	24/30	○ ^{*1}	○ ^{*2}
3840x2160@ 59.94	3840x2160	59.94	593.41	24/30	○ ^{*1}	○ ^{*2}
3840x2160@ 60	3840x2160	60.00	594.00	24/30	○ ^{*1}	○ ^{*2}

*1YCbCr4:2:0 のみ対応

*2RGB/YCbCr 4:4:4 は 24bit のみ対応

上記の入力映像信号以外は実機にてご確認ください。

正常に動作しないときは

本機が正常に動作しないときは、まず以下の点をご確認ください。

- ・ 本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・ 機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・ 接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・ シンク機器は正しく設定されていますか？
- ・ 機器の近くにノイズの原因になるようなものはありませんか？

また、本機に接続されている機器に原因があることもあるため、そちらの取扱説明書も参照してください。

WEB 内に記載の FAQ もご確認ください。



それでも問題が解決しない場合は、以下の点を事前に確認し、弊社の本社営業部または各営業所までご連絡ください。

- ・ すべてのチャンネルで同じ現象が発生しますか？
- ・ 本機を介さずに接続したときは、正常に動作しますか？

NDI to SDVoE エンコーダー

NJR-P01UFNF-T

テクニカルガイド



株式会社 アイ・ディ・ケイ

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中央7-9-1
TEL : 046-200-0764 FAX : 046-200-0765

関西営業所 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-5 大同生命江坂第2ビル5階
TEL : 06-6192-0764 FAX : 06-6192-0906

九州営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4-9-2 八百治センタービル3階
TEL : 092-431-0764 FAX : 092-431-0906

e-mail info@idk.co.jp URL www.idk.co.jp